





平成23年 結成30周年の年に見事宝木を獲得されました。

さて、今から三十年ほど以前までは、川辺の美しい田園都市西大寺のシンボルとして、吉井川に掛る永安橋、鐘紡の煙突、そして観音院の伽藍がありました。しかし、地域開発の流れの中で永安橋、鐘紡の煙突は撤去され、現在では観音院の伽藍が残るのみになりました。

後世にこの伽藍を伝えていく事も、西大寺に住まいする者の責務であると思います。観音会規約には、観音院の保存と護持が明文化されております。檀信徒の方々は勿論のこと、地区の皆様と共に心の故郷として観音院

裸連、林グループの会員の中に数名の消防職員がおります。

東日本大震災に際して、宮城県多賀城市に出動し、救助活動を実施しました。沿岸部が壊滅的な被害にあり、ライフラインの途絶えた町の中には、水の配給に並ぶ人々の姿や、行方不明となつた家族を探す被災者の姿が目に飛び込んできます。消防車が災害点へ向かう度に、涙を流しながら手を合わせて応援してくれた被災者の姿が、まぶたに焼き付いて離れることはありません。小学校を中心とした避難場所での助け合いの状況をみて、地域づくりの大切さや、人間の強さ、神々しさを見させて頂きました。

下校中の小学校低学年の生徒を、コンビニに努める店員が手をつないで学校まで連れ戻し、奇跡的に津波の被害を免れたという話を聞き、日頃からのコミュニケーションや地域の持つ防災力の大切さを感じました。

会陽が長きに渡り続いてきたのも、争奪する裸の渦の中でお互いを思いやり、助け合い、観音様のご加護を受けようとする信心と精進によって御福を戴いてきたからだと思います。長き500年に渡つて栄えてきた町が、会陽を中心になるとまり、助け合う心を育むことが、だと思います。

この西大寺観音院を中心として天正泰平、五穀豊穣を祈願してきた西大寺会陽、その祈りの中に大震災で亡くなられた方々のご冥福と復興祈念を合わせ、すばらしい会陽を執行するお手伝いが出来ればと思っています。

## 【急げ】結縁灌頂申込期限迫る

野山真言宗備前宗務支所主催で左記日程で執行されます。宗祖お大師様(空海)の説かれる、即身成仏生きながらしておられます。是非ご参加下さい。

【とき】平成23年10月7日(土)・8日(日) 【場所】西大寺観音院

【申込期限】8月20日迄(限定千名に限る) 【入檀料】五千円

【お問い合わせ】086-942-2058 西大寺観音院迄

て頂く事は勿論、御供金の内400円を日本赤十字社岡山県支部(窓口東区役所)より、義援金



## 『水祭』のご案内

二十八年ぶりの大行事で、真言宗最極奥義の結縁灌頂が高

いと、「東日本大震災供養灯ろう」用意させて頂き

ました。この灯ろうは皆様によつて物故者を供養し

ます。



一 体 600円

(内400円は義援金)

金として被災者へ届けます。ご支援を含む大変意味のある供養となりますので、何卒ご協力の程宜しくお願い申し上げます。

※物故者供養を目的としない灯ろうの御供金も同額ですが、義援金は含まれていません。

阿部公明  
観音会会长

この度、はかりらずも観音会会長という大役をお受けする事になりました。会長職を立派に務められた保都さんのように万事スムーズにいかない事もあると思いますが、皆様のご協力を頂き、微力ながら真摯に務めさせて頂く所存でございます。

さて、今から三十年ほど以前までは、川辺の美しい田園都市西大寺のシンボルとして、吉井川に掛る永安橋、鐘紡の煙突、そして観音院の伽藍がありました。しかし、地域開発の流れの中で永安橋、鐘紡の煙突は撤去され、現在では観音院の伽藍が残るのみになりました。

後世にこの伽藍を伝えていく事も、西大寺に住まいする者の責務であると思います。観音会規約には、観音院の保存と護持が明文化されております。檀信徒の方々は勿論のこと、地区の皆さんと共に心の故郷として観音院

去る平成二十三年五月八日、観音会総会が開催されました。本年度の観音会総会は東日本大震災を受け、日本に元気を発進しようと、笑いをテーマに二人の講師をお招きしました。ラフター

ヨガ・ティー・チャーチの廣江まさみ先生から、「笑いヨガ」を伝授して頂きました。先ず真言宗の精神統一修行にある「阿字觀(あじかん)」にも通じるような「呼吸法で心拍数を下げ」、「脳をだます」様々な方法によって、頭を柔らかく

落語家で赤磐市在住の雷門喜助師匠からは、一般人からは到底真似出来ない巧みな話術が繰り広げられ、まさに笑いの連続でありました。漸家のルーツは僧侶の話を面白く、大衆に受け入れられるよう確立させたものだと聞きます。講演会の最後は福引抽選会を行い、当選者に記念品が贈られました。多くの檀信徒の方々より「今日は来て良かった!本当に笑えました。有難うございました」と温かいお言葉を頂きました。また、来年も観音会総会を楽しみにして頂き、是非参加頂きたいと思います。



## 【退任報告】 『観音会総会』

### —笑いを日本の元気に—

当総会に於いて観音会会長保都庸太(ほづつねた)氏が退任されました。在任中は格別のご厚情を賜り厚くお礼申し上げます。

なお、今後とも一層のご交誼をいただきますようお願い申し上げます。

の保存、護持に務めて参りたいと思います。

また会員の皆様には檀信徒集会、法会等に積極的に参加して頂き、心の拠り所としての寺を実感して頂きたいと考えます。

運営面に付きまして、副会長御三方(上野辰男・岡村庄三郎・神浦美勝)と力を合わせて推進して参ります。

西大寺観音院檀信徒の皆様の絶大なる御支援、御協力をよろしくお礼申し上げます。

そして、来場者約五十名は起立し、簡単な体操で心が誘導され

る、うつもり